

あうみネット

淡海の市民活動・
ネットワーク情報誌

あうみネット

Communication Paper for Voluntary Network in Ohmi



人と人を結ぶ♥ ネットストーリー

作 杉尾尚子



TOPICS

環境問題と市民活動

～湖沼会議市民ネットに聞く～

淡海ネットコラム

「美しいひと・まち・くらし」の実現をめざして

スポットライト

- プラチナプラザ
- HCCグループ
- ヒマラヤン・グリーン・クラブ

め・と・て・と・ねっと

市民&企業&行政ネット

「人と人がふれあい、自然や芸術との出会いを通じて感動の輪を広げたい。」

伝言板 7月・8月

心をむすんで リレーエッセイ

●出会いは私の宝●

センター・インフォメーション

2000.7
July
No.18

淡海ネットワークセンター

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

環境問題と市民活動

湖沼会議市民ネットに聞く

2001年、滋賀での世界湖沼会議開催に向けて、市民の活発な動きが始まっています。この世界的な会議に私たち市民がどのように関わっていくことができるでしょうか。今年の5月14日に発足した湖沼会議市民ネットの事務局の井出慎治さんと堤幸さんにおうみネット編集ボランティアの石田和子さんがインタビューしました。

：世界湖沼会議について教えてください。

井手／湖や沼など、水を常にたたえている所の自然や環境保全を考える国際会議です。もともと一九八四年に第一回会議を滋賀県が唱えて、大津市で開催しました。実は湖に関する大きな世界会議は、ほかには国際陸水科学会くらいしかないんです。湖の問題は、地球温暖化問題などに比べると、その周囲に暮らしている人だけのローカルなものという認識があります。しかし局所的なものを集めてみると、富栄養化、化学物質による汚染など、同じような問題で悩んでいる。そうした悩みをもつ人々が集まって情報交換し、話し合うということは、すごく意味のあることだと思います。また湖沼を取りまくそれぞれの地域の生態系を考えるということは、その地域の文化的、歴史的アイデンティティを考えることにはなっていないかと思えます。



井出慎治さん

参加者として、理念に謳っているのは「すべての人に開かれた国際会議」ということです。ただ、どうしても学会風になっているという非難を受けています。それにはいくつか理由があります。会議のリーダーを大学の研究者に任せることが多いので、どうしてもアカデミックな内容になってしまう。もう1点は、国際会議という名前を持つ以上、スタイルが限定されるし、発表は英語でということになります。その後は質疑応答もありますので、一般市民には非常にハードルが高いものになっています。

：今回「市民ネット」を立ち上げられたのは、市民参加を積極的にすすめるためですか。

堤／そうですね。昨年のデンマークでの世界湖沼会議がきっかけです。このときの会議は市民参加が少なく、滋賀県からこの会議に参加された方の共通の印象として「ちょっと残念だ」というのがありました。こうしたことから、二〇〇一年に滋賀県で開催するからには、世界中から市民レベルで一生懸命活動している人たちが大勢来てくれるような会議にしたいと考えたのです。会議自体も、自分たちの手作りでやっていきたいということから、「市民ネット」を立ち上げました。去年の10月4日に準備会を立ち上げ、それから今年5月14日の発足までの半年間は、月1回以上のペースで会合を重ねて「市民ネット」として、どういうことをやろうか、「ネットの組織はどのよなものか」ということについて、



誰もが参加、発言自由の場で取りまとめてきました。

：「自分は何をするのか」というと、いつも考えながらなかなか一歩が踏み出せないところですが。

井手／これは環境問題に取り組む人にとって悩む点なのです。しかしここでは、100人の中から10人が熱心に取り組むようになってくれば、それで十分だと考えています。問題は、あとの90人の人がどういった関わり方ができるかということです。このことが一番大きなポイントですね。一日24時間のうちの5分でもいい、年間のうち何日か

● おうみをかんがえる... ●
淡海ネットコラム

「美しいひと・まち・暮らし」
 の実現をめざして



淡海文化振興財団
 運営会議委員・
 山東町まちづくり協議会
 「わーくわく310」会長
 宮部 道雄



わがまち山東町は、伊吹山の麓に広がる里山と田園に囲まれた自然豊かなまちで、東西文化の接点となった岐阜県との県境にあります。

6月は、田園に夜の帳が降りるころ、天の川の河畔を中心に、ゲンジボタルの幻想的な乱舞が、町内のあちこちで見られます。日本の農村の原風景を残す、恵まれた自然を守り、育て、子どもたちに引き継ぐために、住民の自主的なまちづくり活動組織として誕生したのが、「わーくわく310 (さんとー)」です。自分たちのまちを愛し、<美しいひと・まち・暮らし>を実現するための、夢を持ったまちづくりのメンバーが310人集まり、ワクワクするような活動ができれば楽しいナという想いからのネーミングでした。現在11の部に別れて、環境、教育問題から産業農業の振興、町並みづくりまで、幅広い活動を展開しています。

発足から3年目を迎えた今年は、もう一歩踏み込んだ「行政とのパートナーシップによるまちづくり」を活動方針に、共通テーマについて同じテーブルで議論し、立場の異なる互いの主張を本音でぶつけ合い、<協働>の接点を見つけ、共に汗を流して具現化し、美しいひと・まち・暮らしを育む気風づくりをすすめたいと考えています。今、地方自治は広域化に向けて動き始めました。運営会議委員として、まちづくり活動のネットワークを広げ、より多くの交流の場を創出することで、個性ある活動が展開され、時代のリーダー育成につなげるために、努力を続けたいと思っています。

《湖国会議市民ネットに参加するには》

- ◆登録受付窓口
 電話で…ILEC事務局内 077-568-4574
 オンラインで…
<http://www.ses.usp.ac.jp/2001biwa/>
- ◆参加方法などのお問い合わせは
 ILEC内事務局/077-568-4574
lakenet@mail.ilec.or.jp
 草津事務局/077-561-2124
 彦根事務局/0749-28-8346
2001biwa@ses.usp.ac.jp
 高島事務局/0740-22-2676
kashima@mx.biwa.ne.jp



堤幸一さん

でもいいよという話であれば、乗れる人はかなり多いと思うんです。特に最近琵琶湖の水環境にまったく無関心だという人はそうはいないでしょう。ただ「あなたは何をしますか」というとすぐには答えられないのが現状でしょうから、そういう人たちをどう取り込んでいくか。そして参加で

きる仕掛けができないかなと考えたんです。少しの時間や労力、お金でもいい。それがたくさん集まれば、何か形ができあがってくる。1割の熱心な方が引っ張ると同時に、9割の人たちが、気軽に参加できる。そして参加したときに必ず何か持って帰るものがある。そんなふうにしりたいなと思っています。

「…具体的にどのようなプロジェクトを考えていますか？」

堤/今のところ、子どもたちに会議に参画してもらおうという「未来世代プロジェクト」や、森の大切さを訴えるため間伐材などを活用して琵琶湖畔でいっせいにたき火を

囲む「百万人プロジェクト」、そして滋賀県ならではの食材、料理や伝統文化でもてなす「おもてなしプロジェクト」などを考えています。これらはあくまでも案であって、新提案や現プロジェクトの改変、改修も大歓迎です。入り口を自由につくって、このネットに参加し、堅苦しく考えず、みんなが楽しめるイベントをぜひ提案してもらいたいですね。と同時に、プロジェクトに参加するなかで、ちよつとずついろいろなことにみんなが気づいてくる。そういう流れをつくりたいですね。

インタビューを終えて

初めて滋賀で開催された第1回世界湖沼会議に参加した時のことを今でも鮮明に覚えています。お話を伺い、この16年の間に多様な取り組みの広がりとそのネットワーク作りの面でもパワーアップしていることを実感しました。琵琶湖のほとりを素通りすることが多い日々の中で、今回の湖沼会議を機会に、少し立ち止まって琵琶湖の美しさや恵みに寄り添ってみようと思えました。私も、今やっている市民活動「音楽(音)」をベースにしたイベントプロジェクトに参加し、楽しみながら環境をテーマに発信していきたいです。

(編集ボランティア/石田和子)



ライト LIGHT!

ちづくり・・・、
に活動されている方々に
活動を詳しく紹介します。

プロの目を通して 建築と生活を見直そう

●HCCグループ

建築のプロの知恵を
気軽に借りられる

建築関係の専門家のネットワークが、一般の人に開かれた建築の相談業務が出来ないものかと発足したのが、今年1月にNPO法人となったばかりのHCC (HouseCounselor&Consultant)です。現在会員は45名。家の建替、

代表の末富さんとHCCグループのみなさん



建築関係の専門家のネットワークが、一般の人に開かれた建築の相談業務が出来ないものかと発足したのが、今年1月にNPO法人となったばかりのHCC (HouseCounselor&Consultant)です。現在会員は45名。家の建替、

増改築等の家に
関する相談は無
料ですが、そ
れらの積算な
どのコンサル
ティング業務
には手数料が
必要となり、そ
れがこのNPOの
活動資金となつていま
す。法人化から6ヶ月がたち、シ
ックハウスの予防や、介護に伴う
改築の相談等が増え、プロの知恵
を気軽に借りられるHCCならで
はのシステムが少しずつ知られる
ようになってきました。

ユニークな発想で、身近な活動を
またインターネット上でも相談
業務を開始。「今後は、消費者の
他にも介護などを行うNPOなど
が少しでも利用しやすい仕組みを
つくっていきたい」と理事長の末
富さん。他にも、3ヶ月に1度、
機関誌を発行し、文化フォーラム
や課外活動など会員向けに生
活環境を見直す催しも開催し
ています。この活動には、H
CCの活動を支えるボランテ
ィアの仲間が中心です。建築
そのものを見直すことを使命
として活動しているプロ集団
のHCCですが、建築を支え



生ゴミを堆肥に変えるEMポットを作っているところ。

る生活そのものを見直すことも大
切なため、主婦など一般の方が参
加しやすいような催し、やってみ
て楽しい活動をもう一つの柱とし
ています。ユニークな発想と身近
な活動、使命感と活気にあふれる
元気なNPOです。
(編集ボランティア 西尾久美子)

NPO法人 HCCグループ

代表 末富孝也さん
TEL.077-533-5898
FAX.077-533-1941
人数/45人 設立/2000年1月

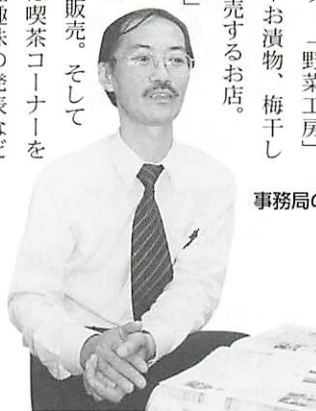
シルバーでなく、光輝く プラチナパワーでまちづくり

「おふくろの味」と暖かな場を
提供

●プラチナプラザ

秀吉ゆかりの町長浜に、元気な
お年寄りがまちづくりに参加して
いるスポット「プラチナプラザ」
があります。商店街の空き店舗を
利用して4つのブースから成り、
「おかず工房」ではおばちゃんた
ちが作るお総菜を販売。日替わり
にいろいろなおふくろの味が楽し
めるのが人気で、お弁当やオード

ブルの予約もOK。店内でおうど
んもいただけます。「野菜工房」
は地元産の野菜やお漬物、梅干し
などの加工品を販売するお店。
「リサイクル工房」
は骨董品や家具、
洋服、着物、食器
などをリサイクル販売。そして
「井戸端道場」は喫茶コーナーを
設け、囲碁や各種趣味の発表など



事務局の寺居さん

コミュニティの場として活用しよ
うというお店です。
自分たちの手でまちづくりを
発足のきっかけは96年に長浜で
開催された「秀吉博覧会」。ボラ
ンティアで集った高齢者の人た
ちが、博覧会終了後も何かをしたい
という思いから誕生しました。「ま
だまだ何かや
れる、やりた
い」そんなお
年寄りの生き
甲斐づくりが
まちづくりに
つながったの
です。現在、
55才以上、最

プラチナプラザ

事務局 寺居日出男さん
TEL 0749-63-8899
FAX 0749-63-1265
長浜市元浜町13-31
人数/約40人
設立/1997年

高齢者84才まで43名が参加。
「メンバー同士の交流をはか
りながら、他のジャンルのお
店も出し、福祉のお手伝いも
できればいいですね」と事務
局の寺居さん。無理をせず、
出来ることをしよう。輝く熟
年パワーが町の活性化を担っ
ているのです。
(編集ボランティア 松井由美子)

おかず工房のみなさん



今年の春、子どもたちがいっしょに
りんごやあんずの苗木を植えた。



ヒマラヤン・グリーン・クラブ

代表 遠藤京子さん
TEL・FAX
077-537-0564 (御池)
大津市北大路3-15-7
人数/680人 設立/1992年

政府に働きかけ、 幅広い分野を支援

同時に、建材・燃料用の樹木の

木のない風景に驚き、活動を開始
パキスタン北東、カラコルム山
脈の世界第2の高峰K2に
続く、標高3000mに
位置するバルトロ街道沿
いの村々が、ヒマラヤン・
グリーン・クラブの活動する
場所です。「山に登るために来ま
したが、街道沿いにわずかな屋敷
林は見えるが、裏山に木が一本も
ないのに驚きました。村民と登山
隊が燃料に使っていたんですね。
これでいいのだろうか、という思
いから始めたのがこの活動を始め
るきっかけですね。」と、会長の
遠藤京子さん。19才から登山を始
め世界の女性登山史に新しい時代
を拓いてきたとはうかがえない、
とても気さくな方。1992年に
クラブを設立し、村人に樹木の伐
採をやめるよう説き、登山隊には
雇用するポーターへ石油とコンロ
を支給し伐採をやめるよう訴えて
きました。

ヒマラヤの山麓で 豊かな社会づくりを支援

●ヒマラヤン・グリーン・クラブ



代表の遠藤さん

植林、自立支援のための果樹の植
林を開始。このほか、医療事情が
悪く、平均寿命が50歳以下という
村の生活改善のため、日本国内で
基金を募る一方、パキスタン政府
にも働きかけを行い、上下水道建
設や医療・保健指導・学校建設等
あらゆる方面での支援を行って
います。現在会員数は全国に680
人。そのうち半数近い人たちが現
地へ出向き、遠藤さん自身も年間
の3分の1を現地で過ごしていま
す。また最近では、海外での植林活
動の経験を生かし、県内の伊崎国
有林の緑化にも積極的に取り組ん
でいます。「8月に下草刈りがあ
るので、その参加者を募集してい
ます。」

(編集ボランティア 谷口久美子)

市民&企業&行政ねっと ダイニクアストロパーク天究館



め・と・て・と・ねっと★

人と人がふれあい、自然や芸術との出会いを通じて感動の輪を広げたい。



2代目館長の高橋さん。
毎年1万5千人の天文ファンが訪れ、ユニ
ークな民間天文台として全国にその名を広めています。天体観望
会や天文教室のほか、2カ月に1回地元ボランティアの方々の
協力を得て音楽会を開催し、終演後には音楽家もお客さんも一緒
になって星を見ながら余韻を楽しむのだとか。そんな豊かな時間
の共有が、手弁当でも世界から音楽家たちが訪れる魅力なのでしょう。
平日には、小学校時代から天文少年だったという高橋館長から星

書籍装丁等のクロス関係を専門とする
ダイニク(株)は、ISO9001・14001認
証取得を積極的に取得。環境に優しい企業
を目指す一方で、13年前に、文化や教育に
貢献しようとアストロパーク天究館をオー
プン。滋賀県から2度ブルーレック賞を受
賞しています。

の話が聞けて、天文の世界に誘
ってもらい、最後に60cmの反
射望遠鏡で太陽の黒点観測が
できます。「子どもたちが目を
輝かせながら望遠鏡をのぞい
てくれるのが何よりも楽しみ。
県内の他のプラネタリウムとも
連携を取りながら、次世代に感動体験を伝えていきたい。」と語る
高橋さん。毎週土曜日の夜には、天究館友の会のボランティア協
力で天体観望会が開催されています。星や自然、そして芸術を愛する人々
の思いが世界に広がっています。



大人も子どももわくわく、ドキドキ。

●お問合せ/ダイニクアストロパーク天究館
犬上郡多賀町多賀283-1 TEL.0749-48-1820 (月休み)

**9・10月の掲示板
情報募集!**

日時・場所・問合せ先等を明記の上、8月10日までに
FAXまたは郵送でセンターまでお寄せください。

問合せ●おうみフリーマーケット実行委員会
TEL 090-8386-0503 九里(くのり)

オオクワガタと仲間たち展
7月20日(祝)～8月31日(木)
9:00～

会場●びわ湖バレイ打見山頂大温室、山麓駅舎
入場料●無料 問合せ●びわ湖バレイ自然塾
TEL 077-592-1155
sizenjuk@biwako-valley.com

爆笑サタデーピア祭・納涼編
7月22日(土) 13:30～

会場●ひこね燦ばれず
問合せ●NPO法人サタデーピア
TEL/FAX 0749-23-6679

「リング・リンクス」ライブ
7月27日(木) 18:30～※要予約

入場料●前売3000円・当日3500円
会場・問合せ●OPEN SPACEれがーと(甲西町) TEL 0748-75-7740
lagato@biwako.ne.jp

第11回真夏の音楽祭
7月30日(日) 10:00～

だれでも演奏でき、参加できる音楽会!
会場●彦根市松原水泳場
参加費●無料 問合せ●まなつのコンサートをやります実行委員会
TEL 0749-24-0916

夕涼みフリーマーケット'00in月輪
7月30日(日) 15:00～

会場●月の輪自動車教習所(大津市)
問合せ●月の輪自動車教習所
TEL 077-545-2222

NPO法人滋賀県明社協
ふれあい夏まつりinドラゴンハット
7月30日(日) 9:00～

内容●環境に関するクイズゲームや軽スポーツ、フリーマーケットなどの親子フォーラム
会場●竜王町ドラゴンハット
参加費●無料 問合せ●NPO法人明るい社会づくり運動滋賀県協議会
TEL 077-521-4055

おはなしシアター
7月6日(木)8月3日(木)
各10:30～(毎月第1木曜)

乳幼児をもつお母さん、お父さん一緒にあそび! 会場●県立女性センター
参加費●無料
問合せ●県立女性センター
TEL 0748-37-3751

おいしい水探検隊
8月6日(日) 9:00～

集合●JR醒井駅
参加費●小学生・保護者2500円
5・6歳2000円・5歳未満500円
申込み●郵送またはファックスで専用申込書にて
問合せ●おいしい水探検隊事務局
TEL 0749-52-1553
FAX 0749-52-4447
※7月22日申し込み締め切り

森林ボランティア・バーベキュー・
沖の島めぐり
8月6日(日) 9:30～※要申込

場所●近江八幡国民休暇村周辺
参加費●100円・沖の島往復乗船料(希望者のみ)
申込み・問合せ●ヒマラヤン・グリーン・
クラブ 077-537-0564(御池)
または0748-37-3783(伊藤)
※写生会等イベントもあり

天文教室「ふしぎな天体ブラックホール」
8月19日(土) ※要申込

会場・問合せ●ダイニクアストロパーク天究館 TEL 0749-48-1820

BIWAKOクリーン大作戦 Part.3
8月19日(土) 15:00～

内容●清掃活動と学習会
場所●高島郡内
問合せ●ポテジャコクラブ事務局
TEL 0740-22-2676

交流・勉強会

みんなでトーク 男女共同参画基本法
7月1日(土)・8月27日(日)
両日13:30～

会場●県立女性センター
参加費●500円(7/1のみ)
問合せ●男女共同参画社会基本条例を推進する会事務局
TEL 0748-37-2346(井上)

子どもの権利を考えよう会
7月8日(土) 10:00～

内容●インクルージョンについて
会場●県立女性センター
問合せ●0748-33-7232(脇坂)
wakiwaki@mx.biwa.ne.jp

介護保険と消費者契約
7月8日(土) 13:00～

講師●田坂圭子さん(腹話術人形を仲間楽しく学びます)

会場●ひまわり館 参加費●300円
申込み・問合せ●介護保険市民会議
TEL 0748-37-2346(井上)

参加者募集

YMCA青少年サポートセンター
グループ活動参加者募集
7月8日(土) 10:00～

内容●不登校の子どもが集まってグループ活動をします。
会場●彦根YMCA 参加費●実費
問合せ●0749-23-1646(斉藤)
sigaymca@gm.mmtr.or.jp
※ボランティアスタッフも募集中

保育サポーター養成講座(全11回)
7月11日(火) 10:00～

会場●草津市矢倉公民館
問合せ●NPO法人子どもネットワークセンター天気村
TEL/FAX 077-564-7868

里山プレイレンジャー養成講座
7月15(土)・16日(日) キャンプ
8月19日(土) 川遊び等

集合●天気村(草津市) 9:30～
参加費●キャンプは3000円程度
申込み・問合せ●子どもネットワークセンター天気村
TEL/FAX 077-564-7868
e-mail/ht-tenki@pop.biwako.ne.jp

全国ボランティアフェスティバル
とくしま・コンクール作品募集
7月18日(火) 必着

テーマ●発信! 私たちのボランティア活動
募集内容●(1)活動記録-400字詰め原稿用紙15枚程度(2)活動資料(3)応募票
問合せ●全国ボランティア活動振興センター TEL 03-3581-4656

2000年草津サマーホリデー
ボランティア大募集
日程●7月26日(水)～29日(土)
7月31日(月)～8月5日(土)
8月7日(月)～9日(水)
8月17日(木)・18日(金)
8月21日(月)～8月25日(金)

会場●障害者福祉センター、草津市役所他
問合せ●草津市障害福祉係(中江)
TEL 077-561-2363

ボランティア日本語指導者養成講座
8月19日(土) 20日(日)
8月26日(土) 27日(日)
9月2日(土) 各14:00～

内容●日本語指導のための講習会・5回連続
会場●彦根市中地区公民館
参加費●3000円・教材費等
問合せ●0749-37-4323(小澤)
hataozawa@mx.biwa.ne.jp

運転手・介助者ボランティア募集

内容●家に閉じこもりがちの高齢者・障害者を、目的地まで車で送迎するボランティアです。
申込み・問合せ●外出支援センター「日の出」(日野町)
TEL 0748-53-3752(石黒)

助成金情報

新しい世紀の社会づくり

対象●(1)高齢者が活動する市民活動団体(2)高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等の市民活動を行う団体(3)国際支援・交流等を行う市民活動団体
助成期間および金額●1年間、原則として100万円
応募方法●所定の申請書に必要事項を記入し、書留で送付のこと。8月31日必着。
申込み・問合せ●ユニバーサル財団
TEL 03-3350-9002
info@univers.or.jp

住宅関連環境行動助成事業

対象●住宅に関連する環境対策の推進に取り組む団体・法人グループの(1)普及・啓発(2)調査・研究(3)ハード・ソフトの技術開発(4)緑化・美化活動
助成金●原則として100万円を上限とする
環境活動の期間●9月1日～3月15日
応募方法●下記に申請用紙を請求し、必要事項を記入の上、書留でご送付ください。
応募期間●7月31日(月)まで(当日消印有効)
問合せ●(社)住宅生産団体連合会助成事業事務局
TEL 03-3592-6441

7月・8月 伝言板



心をむすんで* リレーエッセイ

●「出会いは私の宝」●

栗東町ボランティアセンター
ボランティアコーディネーター 鈴木 喜美子

「一人で駅に行って電車に乗ろうとしたら、目の不自由な人が階段を大変そうに上がっていました。電車を降りて助けてあげたい気持ちでいっぱいになったけれど、結局、ドアが閉まって助けてあげられませんでした。今度は勇気を出して助けてあげたいです。」と小学4年生の子どもから便りが届きました。



今、ボランティア体験が、“地域、学校、子どもたちが変わる”きっかけとなり、身近な環境で自ら学ぶ子どもたちの姿があります。私にとって、地域の人々との出会いやいろんな分野へのチャレンジである「ボランティアコーディネーター」を魅力的な仕事と容易く言い切ることはできませんが、誰もが味わえない喜び、感動、そして多くの出来事の達成感があります。次回は「米原町社協」の中村静子さんです。

VOICE

淡海ネットワークセンターへひとこと!

おうみネットの表紙についての感想です。以前のおうみネットの表紙は、ホットな雰囲気があり、絵の表現も柔らかく、眺めているだけで心が明るくなるようで、好感をもっていました。漫画がはやっている傾向があるものの、表紙に漫画を持ってくると、チラシのようなイメージで情報誌が軽く感じられます。中身についてはよく考えておられると思いますが…。(甲西町の方からのご意見)

ご意見ありがとうございます。今年度から、限られた紙面の中でもっと多くのことを伝えるために、特集に関連するストーリーを表紙で紹介し、それを読みやすく、目をひくようにと漫画の形で掲載しました。今までのものと随分イメージが変わり、戸惑われる方も多いと思いますが、皆さんの声を取り入れ、内容はもちろんのこと、レイアウト、デザイン等の工夫をしながら、可能な限り親しみやすい紙面づくりを心掛けていきたいと思っております。どうぞ引き続き、おうみネットをよろしくお祈りします。

(淡海ネットワークセンター)

イベント

ライブラリーコンサート
「アカペラ 夢の夜」
7月1日(土) 19:00~

会場●甲西町立図書館
参加費●無料 問合せ●甲西町立図書館
TEL 0748-72-5550

第7回長命寺紫陽花コンサート
7月1日(土) 16:30~

会場●長命寺(近江八幡市)
参加費●無料 問合せ●近江八幡観光物産協会
TEL 0748-32-7003
omi8@sweet.ocn.ne.jp

市民まちづくり講義
「一粒の思いから、何かか生まれる」
7月2日(日) 14:00~

内容●講演と事例報告
会場●あきんどの里「近江商人塾」
問合せ●NPO法人 一粒の会事務局(村井)
TEL/FAX 0748-33-6521

ヴァイオリン&チェロコンサート
7月4日(火) 10:30~

会場●音楽ホール「奏美」
★託児あり(託児料500円)
参加費●1500円(ドリンク付)
問合せ●大津おやこ劇場
TEL 077-525-4578

蜂谷清子・多々雅三
ファンタジーコンサート
7月16日(日) 14:30~

会場●はごろもホール(余呉町)
入場料●500円(小学生未満無料)
問合せ●はごろもホール図書室(田中)
TEL 0749-86-3221

中川ひろたか&新沢としひこ
ワクワドキドキおやこコンサート
7月8日(土) 14:00~

会場●野洲文化ホール
参加費●前売2500円、当日3000円
問合せ●野洲文化ホール
TEL 077-587-1950

びわ湖バレイ 青空ギャラリー
7月8日(土)9日(日) 10:00~

内容●自然素材のクラフト展示
会場●びわ湖バレイ入り口駐車場
入場料●無料 問合せ●びわ湖バレイ自然塾
TEL 077-592-1155
sizenjuk@biwako-valley.com

フルートオーケストラ「湖笛の会」
第18回定期演奏会
7月9日(日) 14:00~

会場●大津市民会館 問合せ●湖笛の会事務局
TEL 0748-74-0406

写真展 「飛鳥天文同好会写真展」
7月11日(火)~8月31日(木) 11:00~17:00

会場・問合せ●ダイニクアストロバ
ーク天覧館 TEL 0749-48-1820
※月曜日は休館

2000年滋賀巴里祭
シャンソンの夕べ
7月14日(金) 18:30~

会場●ホテルニューオウミ(近江八幡)
参加費●10,000円(軽食・ワンドリンク付)
問合せ●小さな文化を作る会(千賀)
TEL 0748-33-1064

天文教室
「ふしぎな赤い月?あしたは皆既月食」
7月15日(土)

参加費●実費※要申込み
会場・問合せ●ダイニクアストロバ
ーク天覧館 TEL 0749-48-1820

中山道守山宿軒先おもしろ朝市
7月16日(日) 8:00~

内容●手づくり野菜、工芸品などの販売
場所●中山道守山宿「宇野本家」付近
問合せ●中山道ろくはち会(宮川)
TEL 077-582-2860

特別観望会「皆既月食」
7月16日(日) 20:30~※要申込
特別観望会「リニア彗星」
7月25日(火) 19:30~※要申込

参加費●高校生以上200円・小中学生100円
会場・問合せ●ダイニクアストロバ
ーク天覧館 TEL 0749-48-1820

世界を旅しませんか!第2回フランス編
7月19日(水) 10:00~

講師●ミッシェル・オジス
会場●彦根市民会館
参加費●700円 問合せ●VOICE事務局
TEL/FAX 0749-23-5517(丹下)

知的障害者施設支援事業
第29回おうみフリーマーケット
7月20日(祝) 10:00~

なぎさの音楽祭とジョイントで行います。
会場●大津市なぎさ公園
参加費●2000円(ブース3m×3m)

CENTER INFORMATION

* わくわく市民ゼミナールのご案内 *

第3～5回受講生募集

■ 第3回「地方分権と市民社会」

講師 ● 富野暉一郎さん
(龍谷大学法学部教授)

日時 ● 7月11日(火)
午後6時30分～8時30分

場所 ● 県立県民交流センター
207会議室(ピアザ淡海2F)

* ----- *

■ 第4回「助成財団の活動と役割」 ～応募にあたってのポイント～

講師 ● 渡辺元さん(財団法人トヨタ財団
プログラムオフィサー)

日時 ● 7月28日(金)
午後6時30分～8時30分

場所 ● 県立女性センター研修室
近江八幡市鷹飼町80-4

* ----- *

■ 第5回・ワークショップ 「みんなでいっしょに 企画書をつくってみよう」

講師 ● 名賀亨さん(社会福祉法人大阪ボ
ランティア協会事務局次長)

日時 ● 9月2日(土) 午後1時～5時

場所 ● 彦根勤労福祉会館たちばな
大ホール
彦根市大東町4-28

受講定員 ● 毎回50名(先着順)

受講料 ● 1回500円

お申し込み先 ● 淡海ネットワークセンター

おうみ市民活動屋台村 企画提案募集中!

今年も9月30日(土)、10月1日(日)の2日間にわたり、県立県民交流センターを会場に、「おうみ市民活動屋台村」を開催します。このイベントをよりよいものにするために、みなさんのアイデアをお待ちしています。

● 募集内容

「おうみ市民活動屋台村」の企画提案。講演、フォーラム、展示、実演、体験、発表、ワークショップ、コンサートなど、取り上げてほしい企画や自分たちで取り組みたい企画内容。

● 応募方法

所定の様式に記入し、ファックスまたは郵便で送付してください。Eメールでも受け付けます。様式に従って、必要事項を入力し、下記メールアドレスにご送付ください。

● 応募期限

7月9日(日) 必着

※企画の採否は実行委員会で決定の上、応募者に通知します。

淡海ネットワークサロンのご案内

■ 訪問サロン参加者募集

■ 創作ミュージカル甲賀忍者「サブロウ」で地域文化の発信!

場所 ● 甲南町情報交流センター

ゲスト ● 松島津由子さん

(ミュージカル「サブロウ」実行委員会事務局長)

日時 ● 8月6日(日) 午後1時～3時

参加費 ● 300円(コーヒー、ケーキ等)

■ 里山で遊ぼう!

場所 ● こんせ桃源郷(栗東町)

ゲスト ● 澤九麻男さん(こんせ桃源郷代表)

日時 ● 9月9日(土) 午後2時～

参加費 ● 200円(お茶菓子等)

■ テーマサロン・共催者募集

■ 介護保険で地域がどう変わる?

ゲスト ● 北川憲司さん(滋賀地方自治研究センター)

■ 支援とは? ～カンボジア子どもの家から～

ゲスト ● 栗本英世さん(カンボジア子どもの家)

お申し込み・お問い合わせ先/淡海ネットワークセンター

活動紹介

カンボジアの子どものために 「識字カレンダー」作製、配布

識字率の低いカンボジア北東部で、孤児たちの生活支援をしている日本人ボランティア栗本英世さんが、クメール語の「識字カレンダー」を作りました。農村部の子どもたちの識字率が2割にも満たないため、色鮮やかなイラストで、楽しみながら文字を覚えられるよう工夫。1万部を刷って配ったところ好評で、教育省から「全国の小学校に配布して」と要請を受け、2万部を増刷しました。★淡海ネットワークセンターで、ご希望の方に、このカレンダーを配布しています。



新刊案内

ブックレットNo.10を発行しました。

「現代社会と非営利組織」・北村裕明
1冊300円(送料別)

ご希望の方はセンターまでご連絡ください。

編集後記

「おうみネット」にご意見をお寄せください。

4月からセンターに来て、今月号から「おうみネット」の編集に関わるようになりました。よろしく願います。「おうみネット」の取材でいろいろな方とお会いし、直接お話を伺うことはとても新鮮で、勉強になります。取材で訪問させていただいた先で、「子供に体験して感じてもらう。今の子供は体験する機会が減ってきた。」とっておられました。やはり、直接自分で体験することで初めて、自分のものになっていく気がします。

「おうみネット」のリニューアルについて様々なご意見をいただきます。今月号では、その一部を掲載しました。みなさんの意見をお聞きし、より良い誌面にしていきたいと思っていますので、どんなご意見でも結構ですのでセンターまでお寄せください。

次号では施行後半年を経た、介護保険とNPOとの関わりについて特集します。

淡海ネットワークセンター

(財)淡海文化振興財団

■ ☎520-0801 大津市におの浜1-1-20

■ TEL 077-524-8440 ■ FAX 077-524-8442

■ <http://www.biwa.ne.jp/~ohmi-net>

■ E-mail: ohmi-net@mx.biwa.ne.jp

ご利用日時 ● 月曜日と祝日の翌日を除く毎日(12/29～1/3を除く)

火～金曜日/9:00～19:00 土・日曜日、祝日/9:00～17:00

